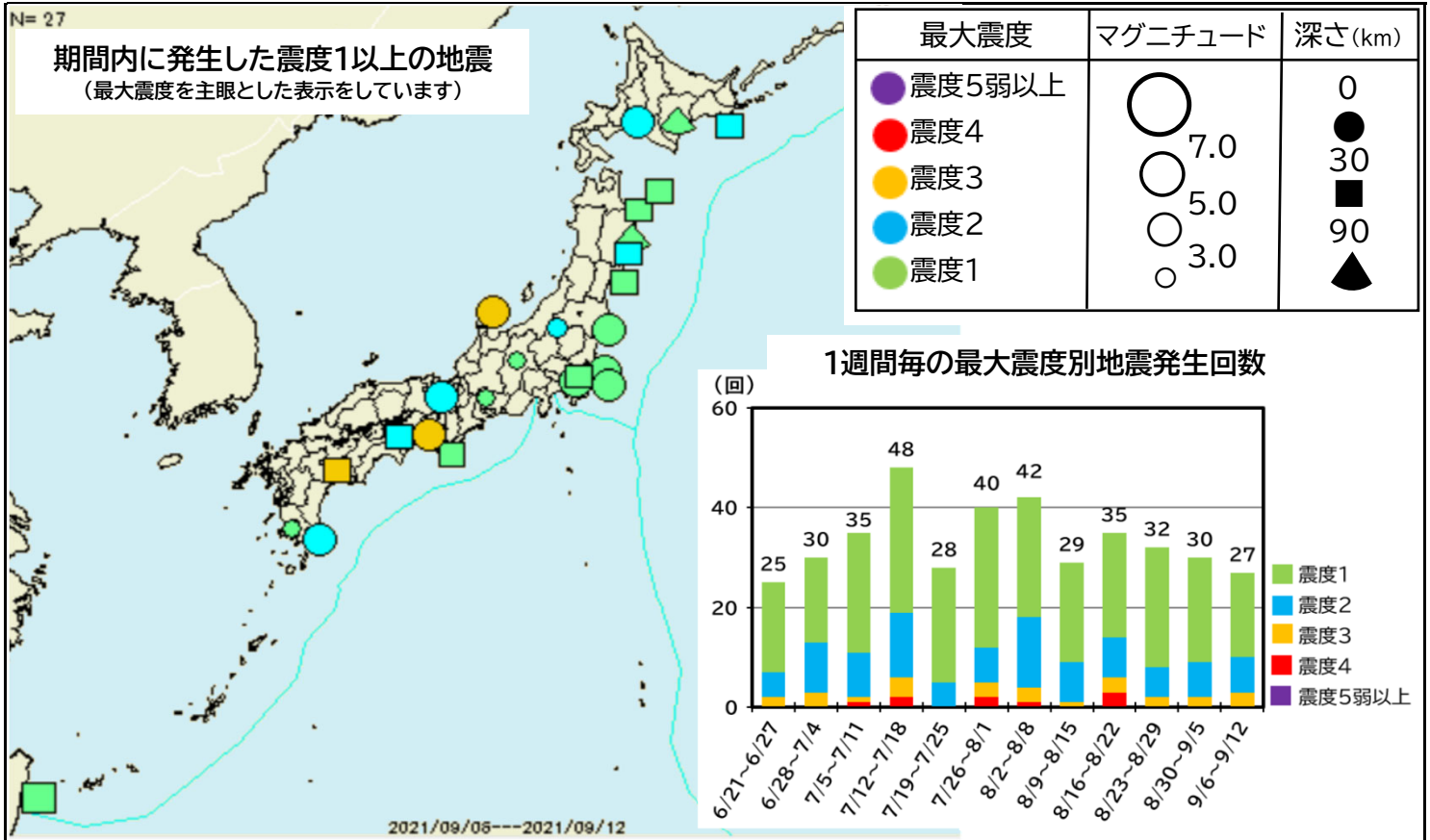


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



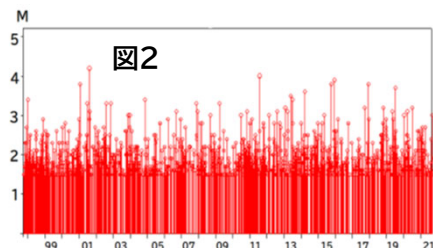
主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が27回発生。最大震度は3(和歌山県北部、石川県能登地方、豊後水道)。
- 6日23時59分に和歌山県北部で発生した地震(M3.0、深さ6km)により、和歌山県湯浅町及び広川町で震度3を観測したほか、和歌山県北部で震度2~1を観測(トピックス参照)。
- 7日14時07分に石川県能登地方で発生した地震(M4.2、深さ13km)により、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、石川県能登及び富山県の一部で震度2~1を観測。この地震は地殻内で発生した逆断層型。
- 12日11時17分に豊後水道で発生した地震(M4.1、深さ50km:速報値)により、愛媛県愛南町で震度3を観測したほか、四国地方西部~九州地方東部にかけて震度2~1を観測。

トピックス

和歌山県北部の地震活動

- 図1に示したとおり和歌山県北部(和歌山市から日高町にかけて)の地震活動は、定常的に活発な活動が見られる地域。
- このうち、6日に発生した地震周辺の地域(図1の青破線内の)地域では、図2に示したとおりM4を超える地震も時々発生している。
- 6日に発生した近辺で発生する地震の大多数は、陸地のプレート(ユーラシアプレート)内の浅い所で発生している。
- 震源の深さが浅いため、Mが小さくても震度が大きくなる。
- 地震観測体制が整った1997年以降の活動をみると、今回の地震近辺では、M5.0以上の地震も時々発生しており、最近では2011年7月5日にM5.5の地震(最大震度5強)が発生し、住家一部破損21棟などの被害が生じている(総務省消防庁による)。



1997年10月以降の震央分布図(M≥1.5)
赤色:2021/9/1以降に発生した地震
灰色:赤色以前に発生した地震

